繪本江戸爵　下

枯木に花
勘定詠人

祖父むさき
灰も
かれ木に
ふりま
いて
数花
まんめに
さかする
花咲

一夜検校

腹唐秋人

今宵ふと
先大黒
算まよふて
ざふ浅草れ
市や
きんげう

犬も歩行ば
棒にあたる
長清
赤犬

河豚ハ喰たし命ハ惜し
唐来三和

萩ハ馬把　惣領世次

それよりも
母の
稼ぎし
筍を
やぶはまへハせ
これや
孟宗

人をのろはゞ穴二ツ
高利苅王
清めに
人を
のろはゞ
二ツ
ある
穴を
第一と
女
あり
金

一

犬の河端

下毛
酒桶敷肴

河端は
風よ
吹ちる家
犬さくら
落行船の
任人
かゝる
あり

畫工　喜多川哥麿圖

此撰集并絵本類近ゝ新
板摺出し間御求被成可
被下候以上